

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2024/8/12(月)

II サムエル記13:1-19

ダビデの長子アムノンは異母姉妹のタマルに恋をしその情欲を抑えることができずに無理やりに関係を持ってしまいました。その後もっと悪いことにアムノンは自分の罪を思い出させるタマルを嫌悪し、憎み、追い出してしまいました。罪を悔い改めないままですとその罪の痕跡から逃れようとして、また人を傷つけてしまいます。アムノンの自己中心の罪はとても酷いものですが、私たちの中にも自己中心があり、それぞれ弱さがあります。

- ・自分がすぐに嘘をついてしまったり悪いことをしてしまうのはどんな時だろう？
- ・自分の弱さを認め、分かち合い、罪からの守りを祈ろう！また素直に悔い改める心も求めよう！

2024/8/13(火)

II サムエル記13:20-39

●アムノンの罪を知った人たちはどのような反応をしたらろう？アブサロム、そしてダビデは？

●兄のアブサロムはタマルを保護したけど沈黙を求め、自分も沈黙した。父ダビデは怒りを表したけど、アムノンや傷ついたタマルに何かしたような記述はない。このように罪に対して何の対処もされずに年月が経ち、さらなる悲劇を引き起こしてしまう。

憎しみや怒り、傷ついた心を放っておくことはどんな影響を及ぼすだろう？

罪に対して目を閉ざし、無かったことにするようなことはないだろうか？心を照らしてくださる神様の声を聞こう！

2024/8/14(水)

II サムエル記14:1-17

ダビデは息子アブサロムを放置したままだった。だけど、何かしらの気持ちを抱えていることが分かったので(1) 將軍ヨアブが動くよ。彼は「知恵のある女」を連れてきて、彼女のことばによってダビデ王に問題に向き合ってもらおうと考えたんだ。

女の人の話しは、残った方の息子のいのちを守ってほしいという内容だった。それはダビデにとっての残った方の息子(アブサロム)に、ダビデがどうすべきかを考えさせるためだったよ。

時に他の人のことばで自分の問題を客観的に見れるようになることがあるね。その人のことばだけでなく、同時に、神様がその瞬間に語られていることを聞くことができるように祈ろう！

2024/8/15(木)

II サムエル記14:18-33

ダビデは息子アブサロムを呼び戻すことを決意したけれど、直接会おうとはしなかったね(24)。それはなぜだと思う？

一方アブサロムは、父ダビデに会えないことに不満が溜まっていくよ。彼はヨアブの畑を燃やしてまで、自分の気持ちを知ってほしいと思っていたんだ。そして33節で、やっと父と息子が対面したけれど、そこには心温まる会話のようなものは無かった。

ダビデの内にある赦さない心は、どんな問題となっていたらろう。君にとって赦すことが難しい人はいるかな？神様が赦してくださったように、自分も赦すことができるように祈ろう！

2024/8/16(金)

II サムエル記15:1-18

この出来事の背景には登場人物それぞれの弱さや罪が絡み合っている。今日はその中からアブサロムにフォーカスを当てて考えていこう。

- アブサロムは門に通じる道のそばで何をしていたかな？1-6v
- そのようにする目的は何だろう？アブサロムは父ダビデに対して何をしたかな？12-14v
- アブサロムは自分がアムノンを殺したことを正しいと思っていた(13:28)。それを父ダビデに認めて欲しかったが、逆に自分を退けた父に苦々しい思いを持っていた。きみは誰かに苦しい思いを持ったまま放置していることはないかな？苦い根を放置すると悲しい結果になり得る。リーダーに相談して祈ってもらってはどうか？

2024/8/17(土)

II サムエル記15:19-37

お父さんとしてアブサロムをがっかりさせる反面、部下からの信頼は厚かったダビデ。ほぼ負けている苦しい立場になっても、たくさんの人がダビデに従ってついてきたね。ダビデ自身も部下を大切にして、神様への信頼も持ち続けていた。

それでも状況は悪く、裏切り者の知らせが来て苦しいままだったけど、そんな時に友だちのフシャイが現れ、ダビデは励まされていくんだ。

時には裏切られたなと思うことがあっても、逆に信頼できる友だちが与えられることもある！

私たちが苦しい時も神様が与えてくださっている助けに気づいていきたいね。そのために祈ろう！

2024/8/18(日)

II サムエル記16章

ダビデは、ツィバのことばを簡単に信じ、メフィボシェテの財産を与えてしまいます。次には、呪いのことばをかけられますが、「主が命じられたからだ」と言って、そのことばを通して自分の罪を認めました。

ことばによって、誤りにも、悔い改めにも導かれることがあるんだね。ことばにはとっても力があります。オリンピックのニュースや、昨今のSNSを通して、飛び交うことばについて着目されているよね。

ことばを発する側として、かけられる側として、あなたはどのように扱っているだろうか。そして、私たちが最も大切にするべきことばはなんだろうか。静まり、思い巡らせよう。